

AZTO通信

みんな、来てよー！入場無料！！

こんにちは

クソ暑い夏でしたが、まだまだ残暑は続きますが、いかがお過ごしでしょうか？

今年も毎年恒例、**真備美しい森でスクランブルフェス**がありますよー！

今回は初めて参加の方も大勢で3日間盛り上がること間違い無いっ！！

みんなで楽しめるイベントなので、ご家族でお越しください！！

また、私ごとですが、9月は岩国ロックカントリーに暴言部で参戦！！

岡山からその他3バンドが参加するイベントもあったりで、練習で大忙しですが、充実しております！

皆さんも2025年後半、楽しんでいきましょう！！

TOMOQ 😊

ScrambleFes 2025 開催
10月11日・12日・13日
@真備美しい森

入場無料

ステージ
11日 13時 START
12日 11時 START
13日 10時 STRAT

BBQ

キッチンカー等
ナッシュカリー
あこたこ
ShootoRocker
etc

11日・12日は打ち上げ有
事前申し込みが必要です

詳しくはLINEでお問い合わせください
STUDIO BIRTH



スタジオバース
ホームページ

<https://studiobirth.com/>

facebook

<https://www.facebook.com/studiobirth/>



profile TOMOQ

9月16日生まれ

倉敷市出身

大阪ビジュアルアーツ専門卒業

1996年よりストリート、ライブ

ハウス等を中心に音楽活動を続

けながら、

2002年スタジオアジトオープン

2012年スタジオ倉敷バースオー

プン

2015年バースコミュニティLLC

設立



算盤組立職人

Vol.01 生き様

私の知り合いに伝統的工芸品を作っている人がいる。その彼、龍雲(りゅううん)は両親が伝統工芸に携わっていたわけでもなく、至って平凡な家庭の極平凡な男であった。彼とは日常的に話をする事が多いので、普通に生きていたら経験できないようなことも聞けてなかなか新鮮に思える。そういう彼の生き様を私は、少しずつ辿っていきたいと思う。

その言葉を最初に聞いたのはもう11年前のことになる。

「佐藤くんよー、僕そろばん組立職人になろうと思うんだよね。」

紹介が遅れたが私は彼の数少ない友人の一人、佐藤一斎(さとういつせい)という。中学時代からの付き合いなのでこれこれ30年以上になる。

「そりやまたどうして『そろばん組立職人』なんだ？」

「うーん、ハローワークの求人に出てたから？」

「いや、何で疑問形なんだ！...いや、お前のこ

とだから何か他に理由があるんだろうけどない。」

彼は何かと突拍子のない事を言ったり実行したりするのだが、例外なく彼が考える信念にそれは基づいている。

「ハローワークの求人に出ていたのは事実なんだけど、どうも思うように体が動かなくてね。」

「そういえば何年か前に、常々体調が悪い、と言っていたな。」

「アレの原因がわかってさー、」

「おお、原因がわかって良かったじゃん。」

「...難病だったんだよ。」

「!!」

何も言えなかった。いや例え何か言ったとしても何一つ届く事がないと瞬時に悟った。

「なるほど、お前はこれまでに無理しすぎたからそろそろ休憩しなよって事だな。」

「だよな。」

軽く答えた。ただ、表情は一見すると分からないが深刻さを薄くすらと纏っていた。



「で、職人ってわけか。」



profire 高山辰則(龍雲)

2014年より、伝統工芸士/宮本一廣氏のもとで修業。

2015年に播州小野算盤工房shinを立ち上げる。

「全ての人ではなく、できるだけ多くの人に気に入ってもらえる商品を作れ」という師の言葉を継承し、伝統的工芸品づくりを通じて、その歴史や技術を後世に伝えるために日々努力をしています。

【工房名 / 職人名】

播州小野算盤工房shin / 高山辰則(龍雲)

